

生化学特論（佐藤高）定期レポート

定期レポートを下記の要領で作成し、佐藤高まで提出してください(8/1 締め切り)。

レポート課題

①物質（生体高分子を含む）・細胞・個体・生物集団を分析する研究法を一つ選択し、その原理をまとめて記載する。

②上記測定法による実験結果を原著論文から引用し、その結果と解釈について説明する。

①,②を一つのレポートにまとめて提出する。

（注意）引用した原著論文は、レポートとともに提出するか、「タイトル・著者名・雑誌名・巻号・ページ・年度」をレポート中に記載し、確認できるようにしてください。

原著論文からの結果の引用は、関連する結果（図表）のみで結構です。各専門分野をベースにして、生命・生物に関連する論文であれば、英文・和文を問いません。

（測定手法の例）*他の手法でもよい。

数理モデルによるシミュレーション、NMR (1D(H,N,C など),2D(NOESY,COSY など),3D), MS (TOF, ESI, MALDI,FAB など), LC/GC などのクロマトグラフィー(LC-MS,GC-MS など)、FT-IR スペクトル (ATR を含む)、CD スペクトル(Far-UV, Near-UV, 可視), 蛍光スペクトル (蛍光、励起、ラマンなど)、DNA シークエンサー、Protein シークエンサー、X 線結晶構造解析、ESR/EPR, セルソーター(FACS)/フローサイトメトリー、蛍光レーザー顕微鏡、光散乱、X 線小角散乱 etc.

提出期限: 2019 年 8 月 1 日（木）17 時

提出先: 3 号館 3 階生物化学研究室 (3N05)

または, tsatoh@tokushima-u.ac.jp